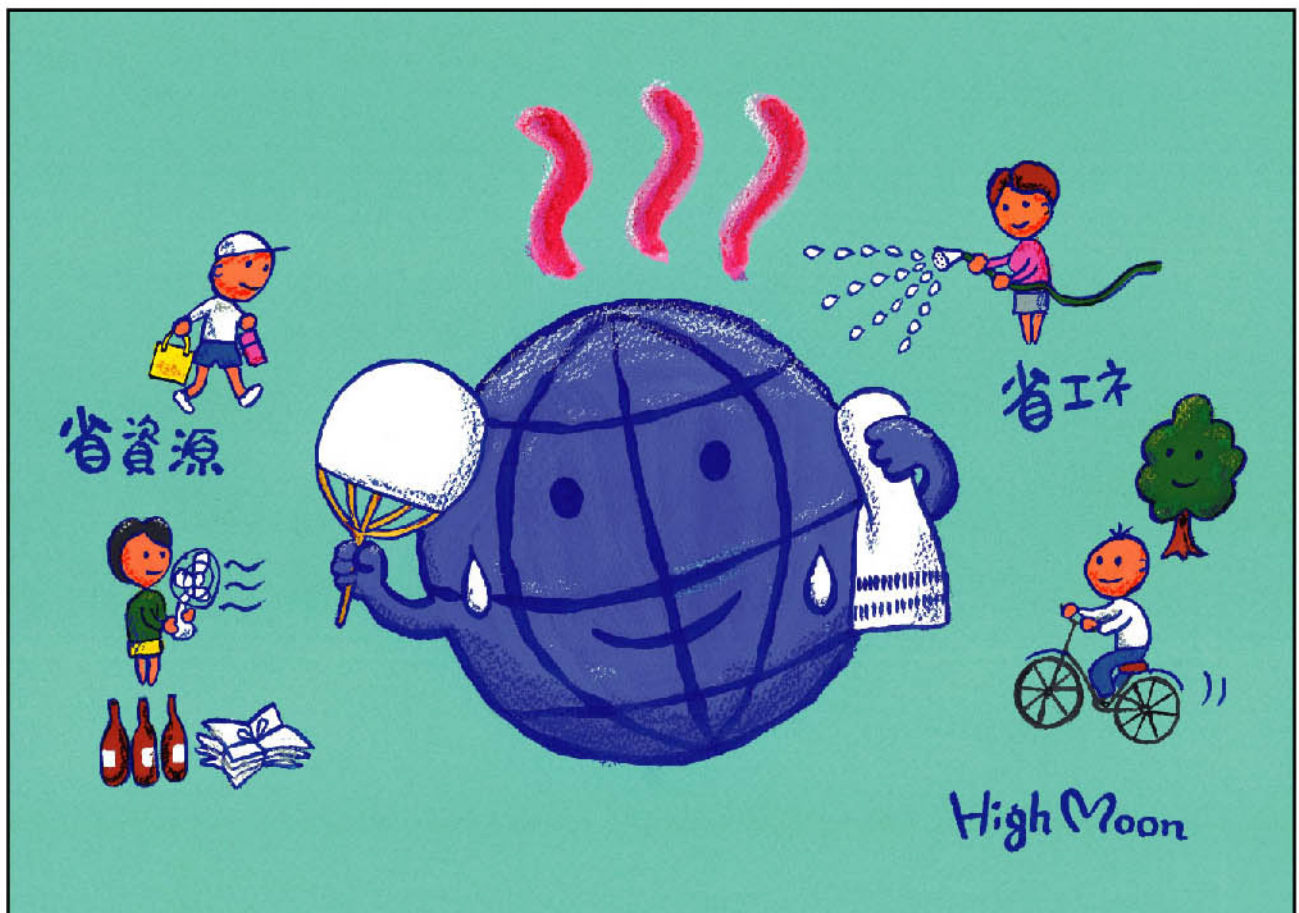


平成 16 年度

事業報告書



「京都議定書」発効と 「京都市地球温暖化対策条例」施行の時に

京（みやこ）エコロジーセンターは、平成９年１２月京都市で開催された「地球温暖化防止京都会議（ＣＯＰ３）」を記念し、環境学習や環境保全活動を支援する拠点施設として設立され早３年が過ぎました。現在は、身近なごみ問題から地球温暖化の問題まで幅広い環境意識の定着とその実践活動を目指す事業を順調に進めております。

さて、COP3で採択された「京都議定書」が本年２月に発効し、また京都市では本年４月「京都市地球温暖化対策条例」が他都市に先駆け施行されるなど、地球温暖化防止に向けた大きな一歩を踏み出しました。こういった状況を鑑みますと、「地球温暖化の防止」や「ごみの減量化」に関する様々な事業を進める当センターとしましては、その役割が益々重要なものと痛感しており、改めて決意を新たにしているところであります。

ところで、地球温暖化防止に向けたこのような枠組みが進む中、本年当センターでは、「事業運営委員」や「環境ボランティア（エコメイト）」の方々とともに、今後１０年の間に目指すべき「使命」と「将来像」、さらにそれらを実現するための「プロジェクト（具体的な事業）」を明らかにした『京エコロジーセンター中長期計画』を策定しました。これは、誠に時機を得た意義深いことであると考えております。

今後、当センターの事業を効果的且つ活発に進めていくためには、『京エコロジーセンター中長期計画』をベースに事業を展開し、事業の見直し・改善さらに周知を図っていくことが重要であります。

本報告書は、当センターの１６年度事業を取りまとめたものであり、事業への評価とご理解・ご支援をいただくための資料としてご活用いただきたいと思います。

皆様方の当センターの発展に向けたご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

平成１７年３月

京エコロジーセンター

館長 高 月 紘

CONTENTS

事業内容

1 環境学習事業	1 ページ
2 展示活用事業	11 ページ
3 環境ボランティア（エコメイト）事業	12 ページ
4 環境保全活動人材養成事業	15 ページ
5 活動支援事業	16 ページ
6 情報提供事業	17 ページ
7 広報事業	17 ページ

資料編

事業参加者数	19 ページ
太陽光発電及び電力使用量	19 ページ
雨水及び水道使用量	19 ページ
館外事業一覧	20 ページ
運営組織	21 ページ
事業運営委員会	22 ページ
整備の経緯	23 ページ

1 環境学習事業

ア 「エコ学習」の実施

青少年科学センターと連携し、京都市立の小学5年生全員に対し、環境教育授業「エコ学習」を実施した。

さらに17年度から実施するエコ学習用の展示の更新並びにプログラムの開発を行った。

- 参加：小学校5年生 181校（11,054名）
中学校育成学級 64校（264名）
- 内容：「水」「ごみ」「エネルギー」の三つのテーマから1つを選択し、30分の館内展示学習ツアーを実施。



エコ学習



イ 教員対象環境教育研修

学校における環境教育の実践に資するために環境NPOや学識経験者を講師に迎え、京都市立学校の教員を対象とする「環境教育セミナー」を京都市教育委員会と共催で4回実施した。

実施日	テーマ	講師	受講数
5/8	楽しくてためになる自然体験活動	島川武治（環境レイカーズ）	10
5/29	水生昆虫による環境測定	板倉 豊（京都精華大学）	16
6/21	ごみ問題	堀 孝弘（NPO法人環境市民）	12
7/5	地球温暖化問題	田浦健朗（NPO法人気候ネットワーク）	9

ウ 総合的学習支援

京都市立高等学校で総合的な学習の時間における環境保全活動のモデルづくりとして、環境NPOの協力を得て出張授業を行った。

対象：伏見工業高校

建設工学科3年生20名

授業内容：「水問題・雨水利用」（6名）、
「地球温暖化問題」（6名）、
「自転車とまちづくり」（8名）
の3コースに分かれた
各4回連続の講座。

講師：京都・雨水の会

京のアジェンダ21フォーラム

自転車タスクチーム

NPO法人気候ネットワーク



総合的学習

実施日	テーマ	講 師
5/24	第1回水問題・雨水利用	京都・雨水の会
6/11	第1回地球温暖化問題	NPO法人気候ネットワーク
6/14	第2回水問題・雨水利用	京都・雨水の会
6/18	第2回地球温暖化問題	NPO法人気候ネットワーク
6/30	第1回自転車とまちづくり	京のアジェンダ21 フォーラム自転車タスクチーム
7/2	第3回地球温暖化問題	NPO法人気候ネットワーク
9/8	第2回自転車とまちづくり	京のアジェンダ21 フォーラム自転車タスクチーム
9/27	第3回雨水問題・雨水利用	京都・雨水の会
10/6	第3回自転車とまちづくり	京のアジェンダ21 フォーラム自転車タスクチーム
12/1	第4回自転車とまちづくり	京のアジェンダ21 フォーラム自転車タスクチーム
12/6	第4回雨水問題・雨水利用	京都・雨水の会
1/14	第4回地球温暖化問題	NPO法人気候ネットワーク
2/12	総合学習支援モデル事業報告会(公開) 会 場：京エコロジーセンター 参加者：43名	

エ 環境教育副読本作成

環境問題全般にわたって理解を深めるため、市内の小学4年生及び中学3年生向けの環境教育副読本を作成し、全員に配布した。

- 小学4・5年生用
「ひとりひとりが考えるわたしたちの環境」：18,000部
- 中学3年生用
「地球救出作戦」：15,000部

環境教育副読本



オ 環境学習プログラム開発

館内の展示を活用した団体見学（小学4年生、中学生、一般市民）向けの「環境学習プログラム」を開発した。

また、京都議定書の発効等の諸事情を踏まえ、団体見学向けの地球温暖化防止啓発ビデオ「今わたし達にできること」（22分）を更新した。

- ゴーゴー！ごみ減らし隊（小学4年生向け 60分）
- 探検マップでエコ探し（中学生向け 60分）
- くらしの中のごみ減らし（中学生向け 90分）
- 水から見た環境問題（中学生向け 90分）
- 自然エネルギーを私たちの手で（中学生向け 90分）
- 食と地域のつながりを（中学生向け 90分）
- 自然をまもる・もどす・つくる（中学生向け 90分）

カ 環境啓発

子供から大人まで多様な世代を対象に、開館2周年記念や夏休み、環境月間、地球温暖化防止月間の各々の行事並びに種々のイベントを実施し、環境保全の普及啓発を行った。

①「エコセン日曜ひろば」及び「エコセンホリデーひろば」

環境保全の普及啓発を図るため、日曜日と祝日に、楽しく学べる体験型のイベントを盛り込んだ「エコセン日曜ひろば」、「エコセンホリデーひろば」を実施した。

- エコセン日曜ひろばイベント参加者数：
計 3,498名
- エコセンホリデーひろばイベント参加者数：
計 728名



[エコセン日曜ひろば]

実施日	イベント名	企画運営	参加数
4/4～翌3/20	京エコシアター（計31回）	京エコロジーセンター	975
4/25, 5/30	ためして！ごみ分け大作戦	くらし展示チーム	135
4/18, 5/16, 7/25, 8/29, 9/26, 10/17, 11/21, 12/19, 1/16, 2/20, 3/20	エコパズルで遊ぼう	オニム倶楽部	496
5/16, 7/11, 8/8, 9/12, 10/17, 11/21, 12/19, 3/13	館内ガイドツアー	自然エネルギーチーム	243
5/23, 7/25, 11/21, 2/27	エコクッキング	エコライフ京都	44
5/23, 9/19, 8/29, 10/3, 10/24, 11/28, 1/30, 3/6	環境にやさしい電気をつくろう	自然エネルギーチーム	354
5/30, 7/18, 12/5	紙すき教室	めぐるくん推進友の会	162
7/4	てめぐい絵描き教室	伊藤藤江氏	20
8/1, 8/22, 2/6	昔ながらの街頭紙芝居	志滋海社中	196
8/8	かざ車とびっくり玉手箱をつくろう	京えこな塾	41
8/1, 7/4, 9/5, 10/10, 11/21, 12/5	エコたわしをつくろう	エコメイト	93
7/18, 8/8, 10/3, 11/7, 2/6	エコマートでお買い物	くらし展示チーム	277
7/18	じゃがいも掘り	京エコロジーセンター	40
7/24	裂き布でコースターを作ろう	京えこな塾	6
8/15, 12/5	環境人形劇	エコネコ座	120
8/22, 1/30	エコ川柳で「しおり」づくり	くらし展示チーム	68
8/27	夏休みかんきょう実験教室	(株)堀場製作所	29
9/12, 2/20	せっけんづくり教室	めぐるくん推進友の会	62
9/12	残り布でつくる巾着	京えこな塾	15
11/14	日本全国エコ徒歩縦断報告会	エコメイト	39
2/13	ネクタイでつくる便利な小物入れ	京えこな塾チーム	22
2/20, 3/13	旬の食材プログラム	くらし展示チーム	61
参加者合計			3,498

[エコセンホリデーひろば]

実施日	イベント名	講 師	参加数
4/29～翌3/21	京エコシアター（計9回）	京エコロジーセンター	488
4/29	科学おもちゃをつくろう	自然エネルギーチーム	19
9/23	ためして！ごみ分け大作戦	エコメイト	33
12/23	エコクッキング	エコライフ京都	27
12/23	環境にやさしい電気をつくろう	自然エネルギーチーム	49
1/10, 2/11	館内ガイドツアー	自然エネルギーチーム	90
3/21	レインスティックづくり	京都・雨水の会	22
参加者合計			728



エコセン日曜ひろば



②「アースディ&開館2周年」記念イベント

開館2周年（4/21）とアースディ（4/22）を記念し、4月11日に環境について来館者が楽しんで体験できるイベントを実施した。

○イベント参加者数：合計 393 名

イベント名	企画運営	参加数
環境かるた大会	NPO法人環境市民	25
水の学習会	NPO法人環境市民	17
空き缶アカンゲーム	NPO法人環境市民	40
ビデオ上映会	京エコロジーセンター	98
館内ガイドツアー	館内ガイドツアーチーム	43
環境にやさしい電気をつくろう	自然エネルギー工作実験チーム	88
牛乳パックで作る名刺入れ	京えこな塾チーム	62
電子紙芝居	NPO法人環境市民	20



アースディ&開館2周年記念

③環境月間行事

6月の環境月間行事として、環境ボランティアの企画を中心に環境について楽しんで体験できる事業を実施した。

○イベント参加者数：合計 579 名

実施日	イベント名	企画運営	参加数
6/5	エコたわしをつくろう	エコメイト	9
6/5	ホテルを観察しよう	京エコロジーセンター	90
6/6	てづくり楽器コンサート	てんてこ音楽隊	100
6/6,6/13,6/20,6/27	シアター上映	京エコロジーセンター	160
6/20	エコパズルを楽しむ	オニム倶楽部	75
6/20	館内ガイドツアー	自然エネルギーチーム	23
6/27	エコクッキング	京えこな塾チーム	17
6/27	環境にやさしい電気をつくろう	自然エネルギーチーム	41
6/27	ためして！ごみ分け大作戦	エコメイト	64



環境月間行事

④エコセン夏休みひろば

7月21日から8月末日までの夏休み期間中、来館者（特に子ども向け）が楽しみながら環境学習ができるよう、3種類のイベントを実施した。各イベントに参加するごとにスタンプを押し、5個スタンプをためた子どもに記念品を渡した。

○イベント参加者数：合計 1,402 名

実施日	イベント名	企画運営	参加数
7/21～8/31	シアター上映	京エコロジーセンター	685
	環境かるた大会		223
	エコセン探検（エコ虫さがし）		494



エコセン夏休みひろば

⑤エコセン春休みひろば
(ビデオ上映会)

3月25日から3月30日
までの6日間、環境啓発ビ
デオの上映会を実施した。

実施日	内 容	企画運営	参加数
3/25～3/30	・ぼくらのゴミゼロ大作戦 ・家庭の中の3R ・モアモア地球大好きシリーズ ・なっちゃんのけやき ・ゴミから環境問題を考えるシリーズ ・地球SOS地球が熱を出している ・追跡！台所ごみ どこが問題か	京エコロジ センター	121

⑥地球温暖化防止月間行事 (シアター上映会)

12月の地球温暖化防止月
間を記念し、12月5日から
12月23日までの毎日曜日、
省エネ・省資源の大切さを学
ぶビデオの上映会を実施した。

実施日	内 容	企画運営	参加数
12/5,12/12, 12/19,12/23	・ようこそ！エコロ島 ・地球が熱を出している ・なっちゃんのケヤキ ・モアモア地球大好き1 ・地球創生	京エコロジ センター	79

⑦環境映画会

楽しみながら環境意識を高める機会として、名作といわれて
いる環境啓発映画の上映会を1日3回実施した。

○映画会参加者数：合計 890 名

実施日	内 容	企画運営	参加数
7/19	トトイ	京エコロジ センター	200
8/29	カッパの三平		226
3/20	ガンバとカワウソの冒険		241
3/21	地球交響曲第5番		223



環境映画会

⑧京都議定書発効記念キャンペーン

京都議定書発効を記念し、2月16日から3月末まで啓発キャンペーンを開催するとともに
キックオフ宣言のイベントを実施した。

・京都議定書発効記念ポスターの作成配布

京都市関連施設、京都市内の学校、民間事業所等に掲示。

・普及啓発パネル展示

京都議定書及び京都市地球温暖化対策条例に関する啓発パネルの館内展示。

・広 報

当館の外壁ガラス面にキャンペーンの表示。

・キックオフイベント

実施日	内 容	企画運営	参加数
2/20	環境腹話術 講師：はたけやまともこ	京エコロジ センター	98
	ギターコンサート 奏者：阿部ひろ江（ギタリスト）		
	講演会 温暖化って何？ 講師：原田伸郎（タレント）		
	みんなでトーク「私たちのエコ宣言」 司会：藤田章子 コメンテーター：鈴木靖文		



キックオフイベント

⑨エコツアー（自然観察会）

京都周辺の自然環境を学び、ビオトープについて理解を深めるため、エコメイトの協力を得て、以下のとおりエコツアーを実施した。

○参加者数：合計 57 名

実施日	自然観察会の場所	講 師	参加数
4/25	巨椋池干拓地	板東忠司（京都教育大学）	23
9/23	深泥池・上賀茂神社	田末利治（深泥池を守る会）	18
3/13	鞍馬山	片山雅男（夙川学院短期大学）	16



エコツアー

⑩その他イベント

その他、ごみ減量等に関する種々の啓発事業を実施した。

○イベント参加者数：合計 454 名

実施日	イベント名	企画運営	参加数
5/29	古ストッキングで作るブローチ	京えこな塾	19
8/7	・屋上ビオトープ観察会 ・ビバぱちをつくろう	ビオトープネットワーク京都	10
8/27	近畿地区環境パートナーシッププラザ整備運営地域懇談会	近畿地区環境パートナーシッププラザ整備運営検討会	25
10/16,10/30,3/12	エコクッキング	京えこな塾	43
10/24	ネットで発信！京のごみ減らし	京都R	25
10/24	第2回やましな環境フォーラム	環境フォーラム実行委員会、京エコセン等	150
10/31	ビオトープフェスタ2004 （観察会、紙芝居、エコセン探検）	京エコロジーセンター	60
11/13	松ぼっくりでクリスマスツリーをつくろう	京えこな塾	46
12/11	お花と亀のエコたわしづくり		14
1/29	ほおずきのお手玉づくり		26
1/29	旬の食材を考えるプログラム	エコメイト	36



その他、ごみ減量に関するイベント

⑪環境活動交流会

年4回、NPOや関心のある市民などが集い、活動に沿った取組内容の発表や意見交換を図る交流会を行った。

○交流会参加者数：合計271名

実施日	内 容	講師等	参加数
6/13	第1回 環境教育から始まる ビオトープネットワーク	・基調講演 本来のビオトープと自然再生 大手桂二（NPO法人ビオトープネットワーク京都） ・事例紹介 ①学校ビオトープの役割や現状 谷村載美（大阪市教育センター） ②PTAが関わる学校ビオトープ 安藤操（嵐山東小PTA） ・コーディネーター 瀬口和矩（NPO法人ビオトープネットワーク京都） ・「ビバ鉢づくり」のワークショップ （30名）	63
10/30	第2回 地域団体活動交流会	・発 表 ①地域での生ごみの堆肥化と野菜づくり：葵エコクラブ ②リターナブル容器を使った地域まつり： 京のアジェンダ21フォーラムえこまつりワーキンググループ ③地域の水を見直す活動：京都環境アクションネットワーク ④リユースびんの流通システムについて： 京都市ごみ減量推進会議リユースびん事業化活動小委員会 ⑤生活の中から環境を考える身近な第一歩： なんさんはぜの会 ・発表団体と参加者の交流会	43
12/4	第3回 京都・環境教育ミーティング 1：京の食と農と環境教育 2：京都まるごと自然体験 3：学校とNPOの協働の可能性 4：ものづくりと環境教育 5：交通から考える京都のまちづくり	・分科会 ①京の食と農と環境教育： 田中大三（京都府農業資源研究センター）、 平田もと子（ジョイフル文蛾） ②京都まるごと自然体験： 板倉豊（京都精華大学）、塚本圭一（平安女学院大学） ③学校とNPOの協働の可能性： 枝川さと子（教材研究所）、小田貴志（京エコロジーセンター） ④交通から考える京都のまちづくり： 堀孝弘（NPO法人環境市民）、塩川哲雄（北千里高等学校） ⑤ものづくりと環境教育： 中川裕章（中川竹材店）、井上学（立命館大学大学院生）、 宇井博正（合名会社結）	145
2/19	第4回 企業と市民の良い関係 ～我々はどの商品を買うべきか？～	①対 談 販売者からみるグリーン購入： 高橋伸年（コクヨ近畿販売㈱）、重野浩毅（京都ものづくり塾） ②話題提供 ・いま消費者として企業に望むこと： 原 強（NPO法人コンシューマーズ京都） ・京都グリーン購入ネットワークの取組： 有川真理子（京都グリーン購入ネットワーク）、 白江善之（京都府循環型社会推進課） ③全体討論 「企業と市民のいい関係」とは？	20



環境活動交流会

⑫京エコセミナー

環境問題に詳しい学識経験者を招き、市民の感心の高い環境問題をテーマにしたセミナーを毎月1回実施した。

○セミナー参加者数：計368名

実施日	テーマ	講師	参加数
4/24	「自然とともに生きる」 ～あなたのセンスオブワンダーを育てよう～	上遠恵子 (レイチェル・カーソン日本協会)	40
5/22	「温暖化による影響」 ～誰でも見つけられる生物の変化～	増田啓子(龍谷大学)	30
6/26	「環境まちづくりをめざして」 ～京のアジェンダ21の取組、その成果と課題～	小幡範雄(立命館大学) 新川達郎(同志社大学)	65
7/31	「生態系に対する踏みつけ面積ーエコロジカル・フットプリント」 ～人間経済を地球ひとつでやりくりするために～	和田善彦(同志社大学)	20
8/7	「科学物質過敏症の建築士が語る」 ～建築基準法の改正は人の健康を守りきれるか～	渡邊公生 (NPO法人日本バウビオロジー協会)	10
9/25	「どうなっているの？オゾン層、フロンガス、紫外線」 ～意外と知らない紫外線の本当の姿～	西園大実(群馬大学)	30
10/23	「真の循環型社会とは」 ～いまの日本で可能か？本当はどんな社会か？～	内藤正明 (NPO法人循環共生社会システム研究所)	23
11/27	「京都議定書の国際交渉について」 ～議定書の現状～	松本泰子(京都大学)	35
1/16	「ワシントンからあなたへ」 ～市民の目からみたアメリカの環境問題～	谷脇多佳子 (レイチェル・カーソン日本協会)	51
2/5	「京都発、省エネラベルをご存知ですか」 ～失敗しない家電製品の選び方～	伊東真吾 (旬ひのでやエコライフ研究所)	11
3/12	「京都 地下に眠る千年の水脈」	楠見晴重(関西大学)	53

キ 書籍・雑誌・ビデオ等の蔵書状況

3階図書・ビデオコーナーに環境関連の書籍などの資料を計4,868種類揃えた。

(内訳)

図書：3,350冊、

雑誌：850冊、

ビデオ：640本、

DVD等：28枚



図書・ビデオコーナー



京エコセミナー

ク 環境省関連事業

環境省の環境保全活動事業に協力し、センターが京都市域の窓口となり、事業推進の進行管理を行った。

- こどもエコクラブ：18団体(人数779名)が登録・実施
- 全国星空継続観察：3団体が登録
- 「二酸化炭素削減・百万人の輪」キャンペーン：館内ライトダウン



こどもエコクラブ交流会

ケ 団体見学・研修会

地域団体や各種団体に対し、環境ビデオや館内探検ワークシート（子供団体用）などの教材を使い、環境学習を行うとともに事業の紹介や環境にやさしい設備や展示などの見学会・研修会を実施した。

○団体見学等：201 団体（人数 4,870 名）
 市民団体 36, 学校関連団体 68,
 行政関係 58, 議員・政党 12,
 企業・事務所 14,
 海外団体 10, その他 3



団体見学

コ 会議室等の貸出し

地域団体、NPO、事業者、文化サークルなど各種団体に対し、会議室等の貸出しを行った。

○利用数：409 回（人数 4,895 名）
 第1会議室：119, 第2会議室：136,
 シアター：17, リサイクル工房：53,
 エコ厨房：84

サ 館外事業

京都市域で開催されるイベント等への出展や講演会等への講師派遣、また主催事業として自然観察会を実施した。



区民まつり出展

○実施数：59 回（人数 15,053 名）
 出展：25, 講師派遣：8, 主催セミナー：17,
 観察会・見学会・報告会：9



鴨川さくらまつり出展

シ 企画展示の運営

企画展示ワークショップコーナーでは、企業の環境活動や京都市、NPO、学校など様々な活動を展示・ポスター等で紹介した。

開催日	テーマ	出展・協力
3/17～5/30	世界の雨水利用ポスター展	京エコロジーセンター
4/16～10/31	省エネ製品普及キャンペーン	京都省エネラベル協議会
6/1～7/7	ビオトープ展	ビオトープネットワーク京都
7/9～7/31	祇園祭「てめぐいファッション展」	京J・C・Aサークル
8/7～9/14	京エコロジーセンター紹介	京エコロジーセンター
8/7～9/14	京都市の雨水利用紹介	京エコロジーセンター
8/23～9/22	こどもエコクラブ活動紹介	藤ノ森キッズ
9/17～10/18	夏休みレポート「リサイクル新聞展」	深草小学校4年生
10/22～11/2	地域団体活動紹介展	環境保全活動支援事業の対象団体（5団体）
11/3～12/1	エコ文具展 2004	エコ文具展実行委員会
12/3～12/25	環境マンガ展	第6回京都国際マンガ展 2004 入選作品、宇治市都市整備部など
1/10～1/23	森林バイオマス展	薪く炭く KYOTO
1/25～2/28	環境にやさしい京の企業展	堀場製作所、日本紙工など
3/1～3/30	雨水利用をすすめよう展	京都雨水の会



企画展示

ス 中長期計画の策定

「中長期計画検討小委員会」を立上げ、今後10年間の京エコロジーセンターの果たすべき「使命」、目指すべき「将来像」、そのための具体的な「プロジェクト」を定めた「京エコロジーセンター中長期計画」を事業運営委員メンバーやエコメイト等関係者からの意見、またホームページによる市民意見を聞き策定した。



中長期計画の策定



2 展示活用事業

ア 常設展示の活用

常設展示の改善・学習プログラムの提供

来館者が興味を持ち，学習効果を上げるための常設展示改善を行った。また，エコメイトが中心となり，来館者に対し，展示を活用した学習プログラムを提供した。

- 展示物の修理・更新
- 全館案内板の設置
- ポンプを使った雨水循環展示の設置
- 家庭ごみの移り変わり展示の設置
- 電化製品の電気消費量比較展示の設置
- 「地域でエコロジー」の映像展示の更新
- 環境マンガ大型タペストリー（2枚）展示の設置



展示活用事業

イ ビオトープ運営

屋上及び1階北側のビオトープを，エコメイトにより月2回の作業日を設け，維持管理を行うとともに動植物の採取とモニタリング調査等を実施した。

- 維持管理，観察・モニタリング調査
- 水草導入，昆虫・植物採集，標本作成
- 屋上バイオガーデンの改修，ビオトープの泥上げ
- ビオトープ関連の展示作成
- 「ビオトープニュース」を全館案内板に掲示（隔月）
- ミニビオトープ展示の設置（6月中）



ビオトープ運営



3 環境ボランティア(エコメイト)事業

学生、主婦、企業OBなど108名がエコメイトとして登録を行い、館内案内や展示解説、チーム活動を行った。

また、エコメイトの活動期間を3か年としているため、平成14年度からの登録者49名がエコメイト活動を修了した。

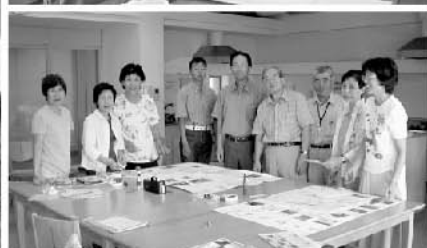
- エコメイト登録式(4/4、65名)
- 案内活動及び展示解説活動(1日3交代、1人月2回以上参加)
- チーム活動(学習プログラムの企画・運営、機関誌の編集など)
- 館外事業へのスタッフ参加
- メーリングリストを利用したエコメイト間の情報提供(毎月)
- エコメイトと事務局との意見交換を図るエコメイト協議会の開催(毎月)



エコメイト

[チーム活動の内容]

チーム名	活 動 内 容
ビオトープチーム	ビオトープの管理運営、動植物のモニタリング調査、自然観察会の企画など
くらし展示チーム	展示を使った体験プログラムの企画運営
京えこな塾チーム	ごみ減量に関する体験プログラムの企画運営など
自然エネルギーチーム	自然エネルギーに関する体験プログラムの企画運営など
進化するボードチーム	展示ボードの利用に関する企画運営など
情報チーム	機関紙の編集、イベントの取材など
バイオガスチーム	ミニプラントによるバイオガス発生の調査など
省エネ名人環境家計簿チーム	環境家計簿の体験など
伏見環境チーム	伏見の環境マップづくりなど



エコメイト活動

ア 展示解説事業

来館者に対し館内案内や展示解説等を行い、市民の環境意識の定着を図った。また、土・日・祝日に、ごみ減量や省エネを学ぶ体験教室を企画運営した。(環境啓発事業に掲載)

エコメイトによる展示解説活動



イ エコメイト研修

エコメイト登録者（108名）を対象に展示の解説や展示を活用した体験的な環境学習の場づくりなど、将来、地域の環境リーダーとして活躍するための技能の向上を図るステップアップ研修を実施した。

実施日	テーマ	講師等	受講数
4/17, 21	エコ学習説明会	京エコロジーセンター	52
5/15, 21	展示のコンセプトを学ぶ	NPO法人環境市民	31
6/12, 16	京のごみ戦略・エコプログラム体験	牧村雅史（京都市循環型社会推進課）	52
7/10, 14	エコセンの自然エネルギー活用	豊田陽介（NPO法人気候ネットワーク）	44
8/18, 21	エコリフォームって何だろう	住まいのエコネット	24
9/25	エコメイト活動中間報告会	各活動チーム	42
10/15	京都市ごみ処理施設見学会	京エコロジーセンター	27
11/19	冬の省エネ・虎の巻	鈴木靖文（旬ひのでやエコライフ研究所）	24
12/18	ハイムーン館長のごみ教室	高月 紘（京エコロジーセンター）	41
1/15	環境NGO活動紹介の集い	内田香奈（NPO法人環境市民） 岡 優子（NPO法人気候ネットワーク） 瀬口和矩（NPO法人ビオトープネットワーク京都） 竹村光世（京のアジェンダ21フォーラム） 山本みか（ユニバーサル研究会）	28
2/23, 26	ビオトープを知ろう、 京都市エコライフチャレンジのまとめ	瀬口和矩（NPO法人ビオトープネットワーク京都） 大関はるか（旬ひのでやエコライフ研究所）	31
3/5	環境ボランティア活動報告会	各活動チーム 廣瀬隆人（宇都宮大学）	50
3/27	エコメイト終了証授与式	高月 紘（京エコロジーセンター）	45



エコメイトステップアップ研修

ウ 新規エコメイト養成講座

エコメイト活動を希望する市民を対象に、来館者への幅広い対応や学習の場づくりの技術を身につけるための養成講座を実施し、38名が修了した。

[募集説明会]

実施日	時 間	参加数
9/15	9:30～10:30	6
9/25	11:00～12:00	12
10/3	13:00～14:00	15



新規エコメイト養成講座

[養成講座]

実施日	テーマ	講 師	受講数
10/23	・ボランティアについて ・京エコロジーセンターについて	京エコロジーセンター	41
11/12	・京都市ごみ処理施設見学 (南部クリーンセンター、南部資源リサイクルセンター、 東部山間埋立処分場)	京エコロジーセンター	27
11/27	地球温暖化と自然エネルギーについて	豊田陽介 (NPO法人気候ネットワーク)	35
12/18	・グリーンコンシューマーについて ・ごみについて	堀 孝弘 (NPO法人環境市民) 高月 紘 (京エコロジーセンター)	32
1/8	・コミュニケーションとは	島川武治 (環境レイカーズ)	29
2/12, 13	・環境教育の「場」をつくってみる	島川武治 (環境レイカーズ)	55
2/15～3/9	・現場実習 (案内活動、チーム活動)	エコメイト	30
3/12	・現場実習のまとめ	島川武治 (環境レイカーズ)	26



新規エコメイト養成講座

4 環境保全活動人材養成事業

ア 環境教育リーダー養成講座

市民活動を経験している市民に対し、企画・広報・グループ運営などの実践的な技術を習得するための人材養成講座を実施した。

実施日	テーマ	講師	受講数
5/29	・はじめよう環境教育	西村仁志（環境共育事務所カラーズ）	33
6/12	・自然のふしぎ・おどろきを体験しよう	板倉 豊（京都精華大学）	31
6/26	・まちを歩いて考えよう	下村志津子（NPO法人環境市民）	29
7/3	・グリーンコンシューマーでひらく新しい社会	堀 孝弘（NPO法人環境市民）	26
7/17, 18	・環境教育プログラムをつくってみよう	松本育生（NPO法人環境市民）、 西村仁志、堀 孝弘	30
7/24	・環境教育に果たす環境NGOの役割	松本育生	30



環境教育リーダー養成講座

イ 自然エネルギー学校・京都

自然エネルギーの利用を進めるため、種々の場所で実践的な技術を習得する人材養成講座をNPO法人気候ネットワーク、NPO法人環境市民、エコテック、京都・雨水の会、NPO法人きょうとグリーンファンド、薪く炭くKYOTO等と協働で実施した。



自然エネルギー学校・京都（雨水利用の講座）

実施日	テーマ	講師	受講数
8/28	・自然エネルギー入門	木原浩貴（京都府地球温暖化防止活動推進センター） 豊田陽介（NPO法人気候ネットワーク）	28
9/18	・太陽光発電	林 敏秋（エコテック）	30
10/16, 17	・風力発電（久居市施設見学）	山口 歩（立命館大学）	30
11/20	・バイオマスエネルギー	村田民雄（e&g研究所）	30
12/11	・雨水利用	神田浩史（AMネット） 上田正幸（京都・雨水の会）	19
1/29	・自然エネルギー普及への取組	和田 武（立命館大学）	30

ウ インターン受入れ

京都精華大学と京都教育大学の学生をインターン生として受け入れ、単位認定対象となるボランティア活動に関する授業を実施した。

- 「エコ学習」など展示を活用した解説体験授業
対象：京都教育大学、期間：4日間、人数：10名）
- 「エコセン夏休みひろば」の運営体験授業
対象：京都精華大学、期間：一人2週間、人数：3名）

ア 環境保全活動支援事業

環境保全活動を団体公募により採択し、活動費用の1/2補助（上限50万円と10万円の2タイプ）の支援を計7団体に対し行った。

○支援総額：1,003,158円

種別	テーマ	支援団体	支援金額
セミナー	住まいづくり講座 ～やってみよう！エコロジカルな住まいづくり～	住まいのエコネット	400,000
交流会・展示	森林バイオマス交流会&森林バイオマス利用展示	薪く炭く KYOTO	228,000
セミナー	リサイクル料理講習会	イーフ21の会京都支部	48,676
セミナー	京都の文化と地下水のかかわり	京都みずがめ研究会	81,674
報告会	東本願寺と環境を考える 市民プロジェクト活動報告・交流会 2004	東本願寺と環境を考える市民プロジェクト	95,560
セミナー	雨水利用セミナー	京都・雨水の会	97,975
シンポジウム	「京都の地下水」と「京都市水道」の相関性 ～保存と利用について～	京都環境アクションネットワーク	51,273



環境保全活動支援事業

イ 環境先進モデル調査研究事業

ごみ減量及び地球温暖化防止に関する環境先進モデル（調査研究）事業を公募により採択し、提案団体と協働で実施した。

○調査研究総額：2,998,700円

えこまつりに関する食器洗浄機



事業名	事業概要	企画団体	事業費
京都における びん再使用システムの 再構築	・ 共通ロゴマークのリユースびんの商品化 ・ スムーズな空きびん回収システムづくり ・ 経済的手法による効果的な手法の研究 ・ 公平な費用負担のあり方の研究 ・ 市民啓発方法の検討など	リユースびん事業化活動小委員会	599,500
市民を中心とした えこまつりサポート 体制の確立	・ 容器貸出システムとそのサポート体制の構築 ・ 安全かつ確実な洗浄方法 ・ システムの専門家の養成	えこまつりサポート体制研究会	899,800
小水力発電による 渡月橋照明灯設置事業	・ 電光表示啓発看板の設置 ・ 説明会、学習会の開催 ・ 啓発冊子とチラシの作成	嵐山保勝会	1,499,400

ウ 地域活動支援事業

地域における環境活動を支援する「講師派遣制度事業」に基づき、地域で行われる学習会に講師リスト（事前に登録）の中から学習内容に応じた講師を選定し、派遣を行った。



生ごみ堆肥の作り方

実施日	テーマ	講 師	対象の地域団体	受講数
9/28	・ 京都市のごみ ・ 秋の寄せ植え教室ワークショップ ・ 生ごみ堆肥の作り方	松井 恵 (京都アクションネットワーク)	伏見住吉地域女性会 (場所：住吉会館)	21
1/27	・ 省エネルギー講習会 ・ 環境家計簿の体験	大関はるか (有ひのでやエコライフ研究所)	中京区地域女性連合会 (場所：中京区福祉会館)	35
3/1	・ 省エネルギー講習会 ・ 環境家計簿の体験	大関はるか (有ひのでやエコライフ研究所)	錦林フォーラム (場所：岡崎郵便局)	35

6 情報提供事業

環境に関する幅広い情報を収集し、環境情報の拠点としての機能を充実させた。

- 環境情報支援システムツール構築
京都の環境情報の拠点となる総合入口（ポータルサイト）システムの構築と17年度運用に向けたテスト版の試行
- 環境情報データベースの更新
「エコミュージアムガイド」として市内の環境施設を紹介する映像展示の更新（81施設）
- 図書検索システム上に図書等の追加更新
ホームページから検索するシステム上に購入図書等を追加更新
- 環境関連資料の配布
京都市の公共施設やNPO等が発行するパンフレット、チラシ、機関誌等を館内で配布（384件）

7 広報事業

センター事業や施設を広く紹介するため、マスメディア等への掲載、機関誌・パンフレット・事業報告書等の発行、ホームページの更新を行った。

ア 「京エコセンだより」及び「環境イベントカレンダー」の発行

センターの情報発信の一つとして、機関誌「京エコセンだより」及びイベント案内「環境イベントカレンダー」（センター、京のアジェンダ21フォーラム、京都市ごみ減量推進会議の主催イベントを紹介）を発行し、来館者や市内の公共施設、NPO、企業団体、その他環境関連機関などに配布した。

- 京エコセンだより : 6,000部/回（隔月1回発行）
- 環境イベントカレンダー : 7,000部/回（毎月1回発行）

[京エコセンだより]

号	特 集 等	発行日
4・5月号 (第16号)	・地域での生ごみリサイクルの仕組みづくり ・「レインスティックをつくろう」など楽しい環境イベントの報告	4月15日
6・7月号 (第17号)	・エコセン開館2周年&アースディ記念イベントの報告 ・京都の伝統をエコライフに取り入れよう(扇子) ・「ボランティアメッセ2004」への参加報告	6月25日
8・9月号 (第18号)	・エコセン日曜ひろばの紹介 ・環境月間行事の「てづくり楽器コンサート」、「環境教育から始まるビオトープネットワーク」の報告	8月10日
10・11月号 (第19号)	・京都を世界一美しいまちにしよう! ・施設や展示を活用したプログラムの紹介	9月25日
12・1月号 (第20号)	・地域子どもたちがつくる「環境かべ新聞」 ・市内各地のイベントでエコセンの活動をアピール(京路地フェスタ2004、北区民環境フェア)	11月30日
2・3月号 (第21号)	・京都で暮らす私たちにできること?(2005年2月、いよいよ京都議定書発効!) ・京都・環境教育ミーティングの報告 ・神川小学校の総合学習の紹介	1月31日

イ マスコミ等による広報・周知活動

- コミュニティFMラジオ番組でセンターの事業を紹介(毎金曜日の13時と18時に各3分間放送)
- 市民しんぶんなどのマスコミを利用し、イベント開催の案内・報告記事を掲載(101回)
市民しんぶん(全市・区民版):14回、京都新聞等:60回、伏見区情報紙:12回、その他:15回

ウ ホームページの更新

- 毎週、定期的にホームページを更新し、センターの事業や施設紹介等を配信した。
- アクセス数:96,988回(平成14年4月21日~平成17年3月31日)

エ 広報ツールの作成

- センターの周知を図るとともに環境活動を促すため、区民まつりなどの館外事業に出展し、作成したエコグッズを配布した。

- エコ鉛筆 : 2,200本
- エコメモ帳 : 3,000冊
- 花の種(15種): 8,000袋

オ パンフレット・事業報告書等の作成

- センター事業の周知を図る案内パンフレット及びリーフレットを増刷し、来館者や館外事業の参加者に配布した。
- また、15年度の事業報告書を作成し、視察や研修等での来館者に配布した。

- 案内パンフレット : 20,000部
- 案内リーフレット : 30,000部
- 15年度事業報告書 : 1,000部

カ KESの取組

- センターの使命を踏まえ、環境にやさしい運営の範を示し、広くKESの普及を図るため、平成15年2月に認証取得し、環境管理重点テーマを中心に「持続可能な循環型社会」の形成に向けた運営を進めた。

<環境管理重点テーマ>

- 電力使用量の削減
- 用紙使用量の削減
- セミナー等の環境学習の場を提供し、実践活動の誘導を図る。
- センター周辺の清掃等社会貢献
- 環境保全活動に係る資質の向上を図る。



環境宣言

1. 事業参加者数

(人)

項目 年度	館内事業								館外事業	総計
	一般入館者			工口学習			会議室等利用	計		
	個人	団体	小計	小学校	中学校	小計				
14	53,647	8,794	62,441	10,172	9,425	19,597	4,047	86,085	3,657	89,742
15	50,854	6,796	57,650	11,087	9,940	21,027	4,333	83,010	11,066	94,076
16	53,127	4,870	57,997	11,318	0	11,318	4,895	74,210	15,053	89,263
総計	157,628	20,460	178,088	32,577	19,365	51,942	13,275	243,305	29,776	273,081

2. 太陽光発電 (20kw) 及び電力使用量

(kw/h)

年度	項目	太陽光発電	関西電力受電分	総計
14		21,946	536,575	558,521
15		20,127	425,832	445,959
16		21,784	433,834	455,618
総計		63,857	1,396,241	1,460,098

3. 雨水及び水道使用量

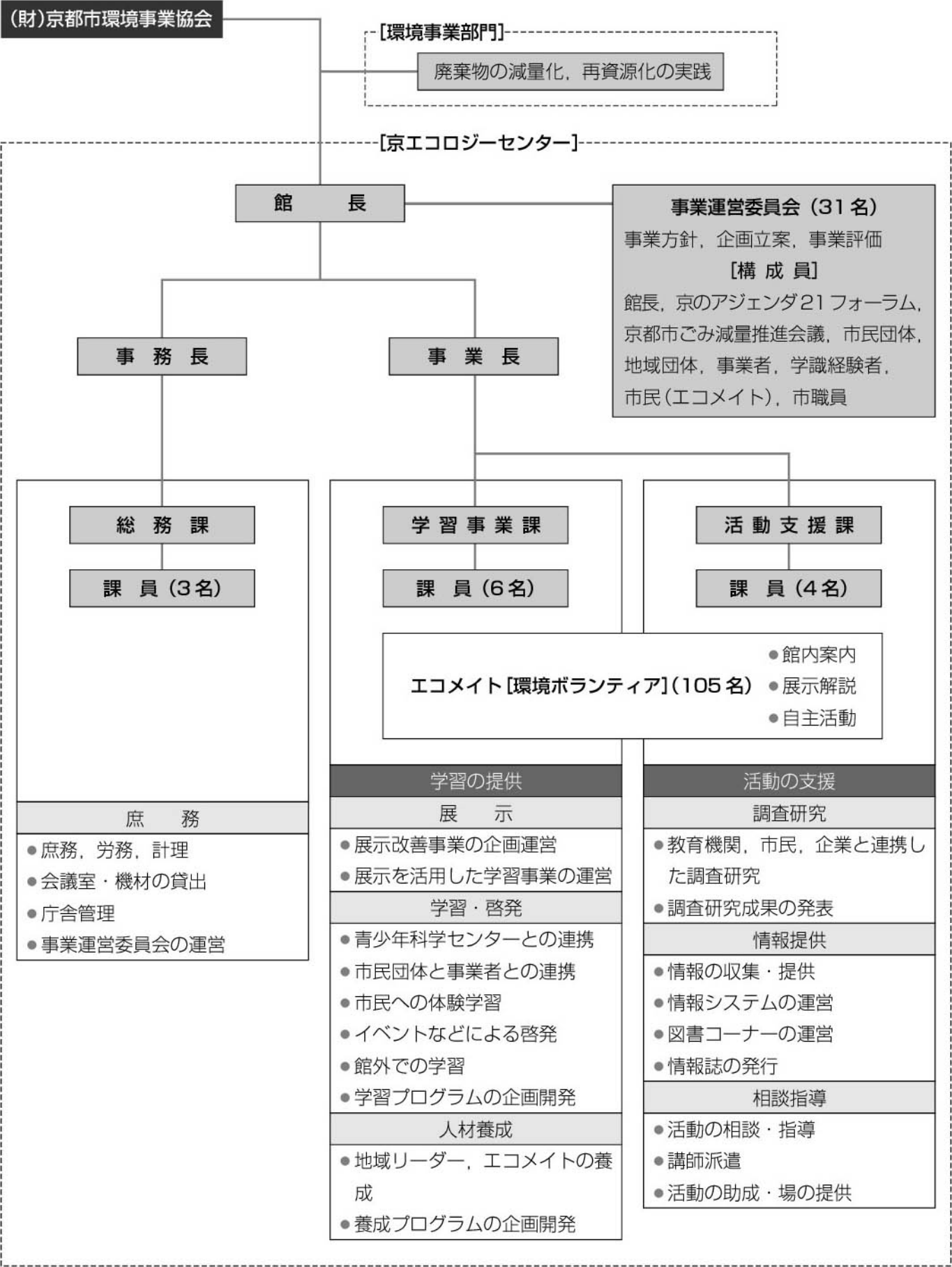
(㎡)

年度	項目	雨水	水道	総計
14		1,588	1,268	2,856
15		1,923	1,753	3,676
16		1,858	1,968	3,826
総計		5,369	4,989	10,358

館外事業一覧

開催月日	事業名	場 所	主 催	参加者数	業務内容
4月3日(土)	鴨川さくらまつり	鴨川三条～四条河川敷	鴨川を美しくする会	150	出 展
4月22日(木)	社会実験事業桂ECOプロジェクト報告会	京大桂キャンパス	桂ECOプロジェクト	15	報 告 会
4月25日(日)	エコツアー～京都の生き物を探る～	巨椋池干拓地	京エコロジセンター	23	観 察 会
5月4日(火)～5日(水)	ボランティアメッセ	日本科学未来館	日本科学未来館	500	出 展
5月8日(土)	第1回教員対象セミナー	京都御苑	京エコロジセンター	10	観 察 会
5月12日(水)	亀岡市小学校教育研究会	亀岡市地球環境子ども村役場	亀岡市	20	講師派遣
5月24日(月)	総合学習支援モデル事業	伏見工業高校	京エコロジセンター	6	セミナー
5月25日(火)	神川小学校「ふれあいサロン」	神川小学校	神川小学校	112	講師派遣
5月29日(土)	第2回教員対象セミナー	鴨川出町柳周辺	京エコロジセンター	16	セミナー
6月11日(金)	総合学習支援モデル事業	伏見工業高校	京エコロジセンター	6	セミナー
6月11日(金)	醍醐・環境フェスタ	アルブラザ醍醐店	醍醐環境フェスタ実行委員会	45	出 展
6月12日(土)	第2回環境教育リーダー養成講座	京都御苑	京エコロジセンター	31	観 察 会
6月14日(月)	総合学習支援モデル事業	伏見工業高校	京エコロジセンター	6	セミナー
6月18日(金)	総合学習支援モデル事業	伏見工業高校	京エコロジセンター	6	セミナー
6月19日(土)	第四錦林小学校ピオタープづくり	第四錦林小	第四錦林小学校	180	講師派遣
6月26日(土)	第3回環境教育リーダー養成講座	京都YMCA	京エコロジセンター	29	セミナー
6月30日(水)	総合学習支援モデル事業	伏見工業高校	京エコロジセンター	8	セミナー
7月2日(金)	総合学習支援モデル事業	伏見工業高校	京エコロジセンター	6	セミナー
7月6日(火)	インターン授業	京都教育大学	京都教育大学	10	講師派遣
7月17日(土)～18日(日)	第5回環境教育リーダー養成講座	花背山の家	京エコロジセンター	30	セミナー
7月19日(月)	桃山ふれあいまつり	桃山小学校	桃山社会福祉協議会	407	出 展
8月1日(日)	左京区民ふれあいまつり	みやこメッセ	左京区役所	354	出 展
8月4日(水)～17日(火)	環境映画上映会「地球交響曲 ガイアシンフォニー」	新風館	(株)日本映画センター	1,500	出 展
8月8日(日)	NPO市民活動見本市	ひと・まち・交流館	ひと・まち・交流館	76	出 展
9月8日(水)	総合学習支援モデル事業	伏見工業高校	京エコロジセンター	8	セミナー
9月10日(金)	高齢者の生活と健康講座「ゆうゆう講座」	下京老人福祉センター	下京総合福祉センター	50	講師派遣
9月18日(土)	エコセミナー	伏見区岡田会館	リサイクルプラザ委員会	51	講師派遣
9月23日(木)	第8回京都の生き物を探るツアー	深泥が池・上賀茂神社	京エコロジセンター	18	観 察 会
9月26日(日)	北区民環境フェア	北大路橋西河川敷	北区役所	566	出 展
9月27日(月)	総合学習支援モデル事業	伏見工業高校	京エコロジセンター	6	セミナー
9月28日(火)	住吉女性会の学習会に伴う講師派遣事業	住吉会館	京エコロジセンター	21	セミナー
10月6日(水)	総合学習支援モデル事業	伏見工業高校	京エコロジセンター	8	セミナー
10月10日(日)	第14回深草ふれあいプラザ	藤森神社	深草支所	464	出 展
10月15日(金)	京都市ごみ処理施設見学会	エコランド音羽の杜他	京エコロジセンター	21	見 学 会
10月16日(土)～17日(日)	第3回自然エネルギー学校	三重県久居市	京エコロジセンター	30	見 学 会
10月17日(日)	第14回醍醐ふれあいプラザ	醍醐折戸公園	醍醐支所	592	出 展
10月17日(日)	中京区民ふれあいまつり	中京中学校	中京区役所	250	出 展
10月23日(土)	伏見リサイクルくるとフリマー	伏見桃山城駐車場	伏見区役所	342	出 展
10月24日(日)	やましな環境フォーラム	京都薬科大学	山科区役所	150	出展・講師派遣
11月6日(土)～7日(日)	青少年のための科学の祭典	青少年科学センター	青少年科学センター	934	出 展
11月6日(土)	京路地フェスタ	市役所前広場	京都Rの会	67	出 展
11月12日(金)	京都市ごみ処理施設見学会	エコランド音羽の杜他	京エコロジセンター	43	見 学 会
11月14日(日)	ひとはくフェスティバル交流会	人と自然の博物館	人と自然の博物館	240	出 展
11月14日(日)	下京区ふれあいひろば	梅小路公園	下京区役所	548	出 展
11月15日(月)	京都西ロータリークラブ社会奉仕フォーラム	リーガロイヤルホテル	京都西ロータリークラブ	40	講師派遣
11月23日(火・祝日)	ふれあい「やましな」2004区民まつり	山科中央公園	山科区役所	438	出 展
11月23日(火・祝日)	第12回伏見西部ふれあいプラザ	京都競馬場みどりの広場	伏見区役所	747	出 展
12月1日(水)	総合学習支援モデル事業	伏見工業高校	京エコロジセンター	8	セミナー
12月5日(日)	市民が進める温暖化防止2004(脱フロン分科会)	ハートピア京都	気候ネットワーク	30	講師派遣
12月6日(月)	総合学習支援モデル事業	伏見工業高校	京エコロジセンター	6	セミナー
12月11日(土)～12日(日)	京都環境フェスティバル2004	パルスプラザ	京都府	2,032	出 展
1月14日(金)	総合学習支援モデル事業	伏見工業高校	京エコロジセンター	6	セミナー
1月24日(月)	「きんき環境館」の開設	大阪府中央区OMMビル	環境省近畿地区環境対策調査官事務局	100	出 展
1月27日(木)	中京区地域女性会連合会の学習会	中京区社会福祉会館	京エコロジセンター	35	セミナー
2月16日(水)	京都議定書発効記念行事	国立京都国際会館	環境省・京都府・京都市	1,200	出 展
2月16日(水)	平成16年度省資源・省エネルギー運動県民大会(高月館長の基調講演)へのパネル出展	神戸新聞松方ホール	兵庫県地球温暖化防止活動推進センター	610	出 展
2月26日(土)	人づくりフォーラム	国立京都国際会館	人づくり21世紀委員会	1,700	出 展
2月28日(月)	「きんき環境館」オープニング記念環境フォーラム(高月館長の基調講演)へのパネル出展	大阪府中央区OMMビル	きんき環境館	130	出 展
3月13日(日)	エコツアー～春の鞍馬を歩こう～	鞍馬山周辺	京エコロジセンター	16	観 察 会
合計参加者数				15,053	

運営組織



京エコロジーセンター事業運営委員会

名 前	所 属
浅 利 美 鈴	京都大学工学研究科環境工学専攻博士課程
板 倉 豊	京都精華大学
伊 谷 快 児	社団法人京都青年会議所
今 西 恒 子	京都市保健協議会連合会
宇 野 ゆかり	子育て支援ネットあいあい
梅 井 房 雄	京都市青少年科学センター
大 西 啓 子	特定非営利活動法人きょうとグリーンファンド
小 幡 範 雄	京（みやこ）のアジェンダ21フォーラム
河 村 吉 宏	ジャーナリスト
小 林 正 義	株式会社堀場製作所品質・環境・安全統括センター
小 室 浩 之	京都市小学校PTA連絡協議会
佐 藤 嶺 子	京都市立深草小学校
杵 本 育 生	特定非営利活動法人環境市民
田 浦 健 朗	特定非営利活動法人気候ネットワーク
高 月 紘	京（みやこ）エコロジーセンター
只 石 紀 雄	環境ボランティア（エコメイト）
中 田 富士男	京都市ごみ減量推進会議
西 田 敏 光	京都商工会議所産業振興部都市整備
濱 名 正 子	環境ボランティア（エコメイト）
林 敏 秋	ワーカーズコープエコテック関西オフィス
原 強	特定非営利活動法人コンシューマーズ京都
久 山 喜久雄	フィールドソサイエティー
松 巾 幸 一	イオン株式会社西日本カンパニー京阪事業部
水 野 篤 夫	財団法人京都ユースホステル協会
水 山 光 春	京都教育大学
宮 本 時 江	社団法人京都ボランティア協会
村 瀬 克 子	伏見区地域女性連合会
山 内 寛	京都市ごみ減量推進会議
山 口 洋 典	財団法人大学コンソーシアム京都
北 村 昌 文	京都市環境局環境政策部地球環境政策課
安 西 伸一郎	京都市環境局環境政策部循環型社会推進課

整備の経緯

平成年月	名 称	内 容
6 年 3 月	「京都市廃棄物削減等推進審議会」 答申	ごみ問題の環境教育の拠点が必要との提言
6 年 4 月	「京都市一般廃棄物（ごみ）処理基本構想」 策定	ごみ問題における学習拠点の整備を盛り込む
7 年 3 月	「京都市エコロジーセンターの基本構想 報告書」 作成	NPO 組織（環境市民）と市が中心となったエコロジーセンター調査研究会を設置し、まとめる
7 年12月	「エコロジーセンター構想」 作成	（社）京都青年会議所によりまとめ提言する
8 年 4 月	「新京都市環境管理計画」 策定	環境教育の核となる拠点整備を図る必要性を盛り込む
8 年12月	「もっと元気に・京都アクションプラン」 策定	環境教育の拠点整備の必要性を盛り込む
9 年 4 月	「京都市環境基本条例」 制定	市全体の当面の具体的な計画 COP3 記念センターの整備を盛り込む
9 年10月	京（みやこ）のアジェンダ21 策定	環境教育の拠点整備の必要性を盛り込む
10年 3 月	「京都市環境学習・エコロジーセンター（仮称）基本構想」 策定	学識経験者、NPO 代表、教育関係者による基本構想策定懇話会を設置し、基本的な考え方、具体的な機能等整備構想をまとめる
11年 3 月	「同センター基本計画」 報告書作成	環境 NPO、事業者、学識経験者、市による協働作業でまとめる
11年 4 月	「同センター基本計画」 策定	内容は基本計画の報告書に準じ策定する
12年 5 月	「同センター実施設計」 完了	環境 NPO、事業者、学識経験者、市、設計業者による協働でまとめる
12年10月	「同センター建設工事」 着手	伏見区青少年科学センター敷地内
12年10月	「同センター事業検討委員会」 設置	環境 NPO、事業者、学識経験者、市による開所後の事業及び運営等について検討する機関を設置
13年 5 月	「企画委員会」 設置	環境 NPO、事業者、学識経験者、市の協働で事前事業、展示企画・工事等について具体化を図る作業機関を設置
14年 3 月	「竣工式」 開催	関係者を招き開催
14年 4 月	開所（4.21）	整備に関わった団体を中心とした協働作業による「オープニングイベント」を開催



京都市環境保全活動センター

〒612-0031

京都市伏見区深草池ノ内町13番地

TEL：(075) 641-0911

FAX：(075) 641-0912

URL：<http://www.miyako-eco.jp/>



古紙配合率100%の再生紙を使用しています
SOYインクを使用しています

発行 平成17年8月